再発見!!　子どもの居場所　学童保育のここが好き♪　　2015年1月19日発行

あいち学童保育研究集会

ニュースNo.6

◆分科会紹介◆

◎第５分科会 しょうがいをもつ子どもと学童保育「親のホンネ」

（助言者:名古屋市学童保育連絡協議会しょうがい児部会　保永雅行）

子育てと仕事の両立はとても大変なのに、しょうがいがある子どもを抱えて働くことは、さらに大変です。その毎日を頑張っておられる保護者の方が交流できるような分科会を企画しました。

「しょうがいのある子を学童保育にお願いしている」ことで、いろいろ気を使ってしまい、思っていることが十分指導員さんに言えなかったり、周りの保護者の方に言えなかったりすることはありませんか。わが子のしょうがいの特性が十分理解されず、悲しい思いをしたことはありませんか。

この分科会では、地域の特別支援学級に通い、学童保育と児童等デイサービスを併用している新１年生２人の親が、約１年の学童保育生活をふりかえり、「①こどもの様子　②学童保育での生活　③親のホンネ」の3つについて、まず話題提供します。

その後、参加者の皆さんと保護者の本音を出し合いながら、しょうがいのある子も学童保育で仲間と過ごすことの意味や大切さ、そのしょうがい児に対して関わるうえで学童保育の保護者や指導員さんにしょうがい理解を深めてもらうための留意点などを、皆さんと確認しあいたいと思います。

しょうがい児をもつ保護者の方だけではなく、親の気持ちが聞きたい指導員の方も、保護者の方も、ぜひおいでください。

＊～＊～＊～

◎第17分科会　思春期「気になる子どものこころ」

講師：尾関教生さん（愛知医科大学医学部解剖学講座講師）

思春期は「子ども」から「おとな」へと劇的に変化するときです.そんな思春期を無事に経験することで子ども達は立派な社会人として成長してゆきます.

この講座では思春期の特徴を捉えたうえで,周囲がどのように対処するかというヒントを提供し,一緒に考えたいと思います.

＊～＊～＊～